



令和5年度 見附市立今町中学校 学校たより

〈第10号〉 令和5年12月22日

TEL 66-2371 FAX 66-6846

ホームページは「今町中学校」で検索

E-mail imachu@mitsuke-ngt.ed.jp

石の門



左上：2年家庭科調理実習 右上：3年国語科授業 左下：6年度風雄会役員任命式 中央下：風雄会奉仕作業 右下：ほめあいキャンペーン

ほめあいキャンペーン

校長 星野 晴重

来年度の風雄会役員の公約の中に、「明るい」、「楽しい」、「安心できる」という言葉が共通してありました。目指したい学校の姿を端的に現している言葉なのでしょう。

明るい、楽しい、安心できる学校は、きっと「いいね」「すごい」といった誉め言葉や「ありがとう」という感謝の言葉、賞賛の拍手などが聞こえ、誰とでも挨拶を交わす学校だと思います。考えたくはないですが、逆に、悪口や文句が聞こえる、陰でこそこそ話す、挨拶もしない学校は、暗く、楽しくもない学校ということでしょう。

そう考えると、学校や職場、家庭などの集団で生活する1人1人が使う言葉やとる行動がその集団をつくっていくと言えます。他人のいいところを見つけてそれを伝える、頑張りを認める、困っている人を見たら気かけ声をかける、普段からプラス言葉を使うといったことは、きっと明るい、楽しい、安心できる集団をつくっていくはずです。

12月、風雄会（今町中学校生徒会の名称）では第2回ステップアップキャンペーン（学校生活向上の取組）を行いました。その一つに代議員会による「ほめあいキャンペーン」がありました。クラスメイトのいいところを具体的に付箋に書き、それを伝え、その付箋は大きな用紙に貼られています。（右下写真）どのクラスも日を追って用紙一杯に付箋が貼られていきました。他人のよいところに気づく、肯定的にみることができる人は、自分のよさにも気づくようになり、自分を肯定的にみることができます。逆に人に対して批判的で欠点ばかり見てしまいがちな人は、自分に対しても自信がなく、欠点ばかりに目がいってしまふと言われます。

今回の「ほめあいキャンペーン」は、自他のよさに目を向ける素晴らしい企画でした。これからも明るい、楽しい、安心できる学校づくりに向けみんなで行ってみたいものです。

校内作品展

12月12日から14日の保護者面談に合わせて、校内作品展を行いました。技術・家庭、美術の授業でつくった各学年の作品が展示されました。発想力豊かな作品が並びました。



1年生 左：木工（技術科） 中央：ファイルカバー（家庭科） 右：文字絵（美術科）



2年生
左：空想画（美術科）
右：調理実習（ハンバーグ）家庭科



3年生
左：自画像（美術科）
右：手作り絵本（家庭科）

今中生の活躍

12月の活躍や表彰より

- 【科学部】創造アイデアロボットコンテスト関東甲信越大会 12月2日 栃木県
予選リーグを突破し、決勝トーナメント1回戦敗退
- 【吹奏楽部】第47回新潟県アンサンブルコンテスト 12月9日 長岡市立劇場
木管8重奏 金賞 ※12月17日の代表選考会に出場
金管8重奏 銀賞

○【税についての作文】

三南地区納税貯蓄組合連合会長賞 1年

※なお、学校として、租税教育推進校三条税務署長感謝状をいただきました。（右写真）



【保護者の皆さまへ：冬期休業中の連絡について】

・事故や事件等の緊急連絡は、学校（66-2371）へお願いします。休日や夜間及び年末年始の閉庁日（12月28日～1月4日）は教育委員会：学校教育課（62-1700）または「緊急」のタイトルをつけ学校メール（imachu@mitsuke-ngt.ed.jp）にてお知らせ下さい。

保護者、地域の皆さま、今年1年、今町中学校に多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。来年もどうぞよろしく願いいたします。良い年をお迎え下さい。